

令和6年7月26日

関係機関の長 殿

琉球大学大学院教育学研究科長 小野寺 清光
(公印省略)

教 員 の 公 募 に つ い て

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募することになりましたので、関係各位へ周知方よろしく申し上げます。

記

1. 職名及び採用数 准教授又は講師 1名 (年俸制Ⅱ)
2. 所 属 大学院教育学研究科教職実践講座 (教職大学院)
3. 専門分野 教師教育
4. 担当科目
(学部) 特別活動論
(大学院)
【必修科目：複数教員で共同担当】課題研究Ⅰ～Ⅳ、課題発見実習Ⅰ～Ⅱ、課題解決実習、インターン実習、学校改革の実践と課題ほか
【選択科目：複数教員で共同担当】授業分析・リフレクションの理論と実践、校内研究組織の実践と課題、学校と地域との連携の実践と課題ほか
5. 採用予定年月日 令和7年4月1日
6. 応募資格
(1) 学位：修士以上の学位を有する者、または、それと同等の業績を有する者。
(2) 資格：教師教育を専門とし、大学院課程 (教職大学院) において、教師教育に関する教育・研究及び、大学院の授業分析、校内組織、学校と地域の連携等に関する科目、学部の教職課程における科目「特別活動論」の教育について、熱意を持って取り組める者。
(3) 教育 (研究) 歴：初等中等教育諸学校、高等教育機関等での教育実践経験を有することが望ましい。

- (4) 業績及び実績：琉球大学大学院教育学研究科専門職学位課程教員選考内規に定められた研究教育業績等の基準を上回る者で、担当予定科目についても教職課程認定に適合できる業績がある者。
- (5) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
 - (2) 研究教育業績等調書（添付書類の書式を活用してご記入下さい。） 1部
 - (3) 主な研究業績の別刷、またはそのコピー 5編以内
 - (4) 着任後の教育の抱負（1,000字程度）と研究計画（1,000字程度）
 - (5) シラバス（「授業分析・リフレクションの理論と実践」1部）
- ※ 最終選考段階で、最終学歴証明書、(3)以外の論文等の別刷（コピー可）及び教育業績等の証拠になる文書等を提出していただきます。

8. 選考方法

書類選考による第一次選考を行います。第一次選考を通過した者に模擬授業及び面接による最終選考を実施します。最終選考に関わる旅費や経費は応募者による自己負担となりますので、予めご了承願います。また、状況によっては遠隔会議システムを活用し最終選考を行います。

9. 待遇

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤、裁量労働制を選択可）
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

10. 応募期限 令和6年10月8日（火）午後5時必着

11. 書類提出先 〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学総務部人事企画課任用係宛

TEL (098)895-8023 FAX (098)895-8013

※ 郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「教育学研究科教職実践講座【教師教育】教員応募書類在中」と朱書きすること。また、応募書

類の返却を希望する場合は、返信用封筒（住所記入・切手添付）を同封して下さい。同封されていない場合は、選考終了後に当方で廃棄処分します。

12. 照会先 琉球大学大学院教育学研究科 教授 白尾裕志
TEL:098-895-8342
E-mail : shirao@edu.u-ryukyu.ac.jp

13. 備考

- *応募書類等の個人情報については、選考の際の資料とする以外に使用しません。
- *琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
- *男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。
- *本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- *琉球大学の教員の定年は満 65 歳です。
- *提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- *本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮ください。
- *琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。
- *地方公共団体（傘下の小・中・高等学校等を含む）を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、原則として、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体での在職期間を通算しないものとします。（その他公的機関を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは、国立大学法人琉球大学職員退職手当規程に定めるところによります。）